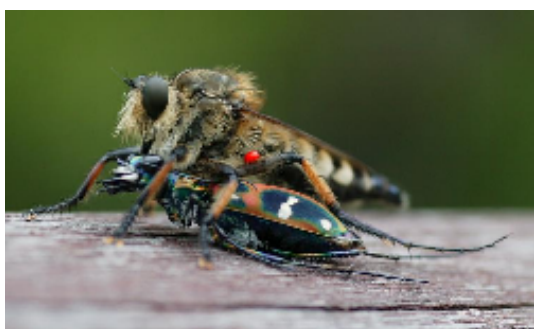


シオヤアブ

支笏湖水明郷の森。到着して車を降りるやいなや、大小様々な吸血アブたちが車に止まるではありませんか。身づくろい始めた我が身体の回りを羽音おどろしく飛び回る輩も多いのです。こいつぁ一気をつけなければいけません。しかし、個人的には虫たちの活動が活発なので虫おたくにとりましては、嫌ではないのです。長柄の手鎌での草刈作業を始めますとすぐに汗まみれとなりましたが、3人一組で2日がかりに計画された範囲を初日の



屋まで概ね半分こなして、昼飯タイムで弁当の場所に向う場面で、スジコガネを捕獲して体液を吸い込んでいるシオヤアブに出会いました。画像の記録は2015年8月4日12時5分でした。



映像をよくよくご覧ください。おそらく自分の体重と同じくらいのコガネムシを抱えています。それでいて楽々と飛行するので今更ながら虫たちの能力には脱帽いたしてしまいます。この固体はお尻の端が白いので♀です。みは白くないので識別しやすい種類です。人や家畜も刺すことがあるとの記事もありますが、筆者の観察では危険を感じたことはありませんが、昆虫界最強のハンターといわれています。ネットでその証拠写真を見つけましたのでとくにご覧ください。上からスズメバチ、オニヤンマ、ハンミョウです。この3者はいずれ劣らぬ昆虫界の凶暴なハンターたちなのです。襲撃方法は待ち伏せていて、背後にのりかかって一撃で首根っこか胸と腹の継ぎ目とかに口吻を突き刺して麻痺物質を注入すること。正面攻撃では逆に殺られてしまうような相手なのです。共食いもあるとかで、なんでもこいようがあります。

分布は沖縄を除く日本全土。海外の分布についてはよく分かりません。